炭化水素の測定結果(令和2年度)

炭化水素の中でも、特に非メタン炭化水素は光化学オキシダントの生成に深い関係があり、その多くは石油・石油化学製品を取り扱う工場・事業場や自動車から排出されます。 令和2年度に、2測定局で測定した結果は下表のとおりで、非メタン炭化水素の午前6時から9時までの3時間測定値の年平均値は0.10ppmCです。

これを、昭和51年8月17日 中央公害対策審議会答申の指針値と照らしてみると、岐阜南部測定局において、0.20ppmCを超えた日は22日(6.7%)、0.31ppmCを超えた日は1日(0.3%)で、本巣測定局において0.20ppmC及び0.31ppmCを超えた日はありませんでした。

(1) 非メタン炭化水素

7.77 F DE 12-378												
	測定時間	年平均値	6~9時測 定日数						6~9時3時間平均値が0.31ppmCを超 えた日数とその割合		节和九牛皮	
測定局名	(時間)	(ppmC)	(日)	年平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)	日	%	B	%	年平均値 (ppmC)	6~9時3時間平均 値の年平均値 (ppmC)
岐阜南部	7,815	0.11	328	0.11	0.61	0.01	22	6.7	1	0.3	0.12	0.12
本巣	8,615	0.08	361	0.08	0.18	0.03	0	0	0	0	0.09	0.09
県平均		0.10		0.10							0.11	0.11

(2)メタン

(と) グラン								
	測定時間	年平均値	6~9時測 定日数	6~9時3時間平均値				元年度
測定局名	(時間)	(ppmC)	(🗆)	年平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低值 (ppmC)	年平均値 (ppmC)	6~9時3時間平均 値の年平均値 (ppmC)
岐阜南部	7,816	1.96	328	1.97	2.22	1.80	1.96	1.96
本巣	8,638	2.00	361	2.02	2.32	1.82	1.98	2.00
県平均		1.98		2.00			1.97	1.98

(3)全炭化水素

(6)主次市が永												
	測定時間 年平均値 6~9時測 6~9時3時間平均値 定日数				時3時間平	均值		令和元年度				
測定局名	(時間)	(ppmC)	(目)	年平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)		年平均値 (ppmC)	6~9時3時間平均 値の年平均値 (ppmC)			
岐阜南部	7,816	2.07	328	2.08	2.58	1.86		2.08	2.08			
本巣	8,638	2.08	361	2.10	2.50	1.87		2.07	2.10			
県平均		2.08		2.09				2.08	2.09			

備考) 1 県環境管理課調べ

- 2 午前6時から9時までの3時間の測定値の平均値を示す。
- 3 指針値:光化学オキシダントの環境基準である1時間値0.06ppmに対する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。